

米農務省：作付面積および四半期在庫

調査レポート

2017年7月10日
経済部 シニアアナリスト
舘 美公子

◇作付面積

6月30日に米農務省が発表した作付面積報告は、6月1日に実施した農家へのヒアリングを基に作成されている。今回の発表では、トウモロコシ作付面積が3月末の意向面積から1.0%増の9,089万エーカー、大豆は微増で8,951万エーカー、小麦は春小麦の減少により同0.9%減の4,565万エーカーとなった。大豆は過去最高の作付面積となる一方、小麦は1919年の調査開始以来で最低水準を記録した。

3商品の米国作付面積

3商品	2016/17 実績	2017/18			2017/18 前年比 (百万エーカー)
		意向面積 (3/31発表)	作付面積 (6/30発表)	意向面積比 (%)	
トウモロコシ	94.00	90.00	90.89	1.0%	-3.3%
大豆	83.43	89.48	89.51	0.0%	7.3%
小麦	50.15	46.06	45.66	-0.9%	-9.0%

(出所：米農務省より住友商事グローバルリサーチ作成)

◇四半期在庫

米農務省が発表した6月1日時点の在庫残高は、トウモロコシ・大豆・小麦ともに前年同期を大きく上回る結果となった。トウモロコシは、在庫増減から試算される第3四半期(3~5月)の飼料需要が前年比5.6%増の9億6,500万ブッシェルと堅調。だが、米農務省は2016/17年通年の飼料需要伸び率を7.3%増と予想、上期実績の5.0%増も勘案すると未達リスクは高い。加えて、米農務省の通年飼料需要見通しである55億ブッシェルを達成するには第4四半期に7億3,800万ブッシェルの飼料需要が必要と試算されるが、過去2年の第4四半期実績は5億ブッシェル台であることから、今後の需給報告で見通しが下方修正されるとみられる。一方、輸出は米農務省の通年見通しに対する直近の輸出成約達成率が98%と過去5年平均並みであること、エタノール需要も9~6月末にかけ前年同期比4.7%増と米農務省の通年需要増(含む食品)である4.2%を上回っており、第4四半期に大きな修正は想定されない。以上を踏まえ、第4四半期の輸出・エタノール・食品需要を米農務省の見通し通り、飼料需要については実績に加え、現状の飼養頭数等も加味し前年比5%増で試算すると、第4四半期総需要は28億ブッシェルとなり、2016/17年度の期末在庫は24億ブッシェルと現行の米農務省予想22.9億ブッシェルを上回る見込み。

大豆は、前年同期の在庫増加幅が11%だったが、需要は3~5月にかけて7億7,500万ブッシェルと前年同期を17%上回り好調。需要別では大豆圧搾が前年比3.4%減、輸出が同41%増となった。輸出は米農務省の通年見通しに対する直近の輸出成約達成率が106.4%であることから、今後需給報告で3,000万ブッシェルほど上方修正される可能性がある。一方、大豆圧砕高は米農務省が前年比2.0%増を見込むが、第3四半期まで前年並みで推移しており、第4四半期需要が前年と同じであった場合、1,800万ブッシェル程度未達になる可能性もある。以上を踏まえ、第4四半期の輸出需要を輸出成約通り、圧搾高を前年同様と仮定した場合、第4四半期総需要は6.3億ブッシェル、2016/17年度期末在庫は3.3億ブッシェルと米農務省の想定である4.5億ブッシェルを大きく下回ると試算される。

小麦在庫は、前年比21%増の大幅増だが、消費も同21%増と決して悪くない。小麦は5月末が穀物年度末であることから、6月1日時点在庫11億8,400万ブッシェルが2017/18年度の期初在庫となる。なお、米農務省は6月需給報告で期初在庫を11億6,100万ブッシェルと予想していた。

四半期在庫報告(単位：百万ブッシェル)

	Jun-16	Jun-17	前年同期
トウモロコシ			
農場内	2,471	2,841	15%
農場外	2,240	2,384	6%
合計	4,711	5,225	11%
3-5月在庫減少	3,110	3,400	9%
大豆			
農場内	281	333	18%
農場外	590	631	7%
合計	872	963	11%
3-5月在庫減少	661	775	17%
小麦			
農場内	197	192	-3%
農場外	778	993	28%
合計	976	1,184	21%
3-5月在庫減少	391	472	21%

(出所：米農務省四半期在庫報告-2017年6月30日発表-より
住友商事グローバルリサーチ作成)

用途別需要見通し(単位：百万ブッシェル)

	(A)第3四半期 需要	(B)上期需要	(C)USDA通年 需要見通し	(D)通年見通し 達成に求められる 第4四半期需要 (C)-(B)-(A)	2015/16年度 第4四半期実績
トウモロコシ					
輸出	688	1,095	2,225	442	695
エタノール向け	1,342	3,403	6,920	1,762	1,703
食品・産業用途	413	3,797	5,500	738	592
飼料需要	965	3,797	5,500	738	592
合計	3,408	8,295	14,645	2,942	2,990
大豆					
輸出	257	1,659	2,150	235	288
圧搾	469	975	1,910	466	448
種子その他	53	145	118	-80	-55
合計	779	2,779	4,178	621	681

(出所：米イリノイ大学、米農務省より住友商事グローバルリサーチ作成)

以上

本資料は、信頼できるとされる情報ソースから入手した情報・データに基づき作成していますが、当社はその正確性、完全性、信頼性等を保証するものではありません。本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社及び住友商事グループの統一した見解を示すものではありません。本資料のご利用により、直接的あるいは間接的な不利益・損害が発生したとしても、当社及び住友商事グループは一切責任を負いません。本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。